

第4次基本計画(第1次改定)の経緯

同計画改定の取り組みは平成25年度から始まりました。多様な市民参加の機会を設けて市民のみなさんのご意見を反映してきた経過を含め、計画確定に至るまでの取り組みについてご紹介いたします。

平成25年度の取り組み

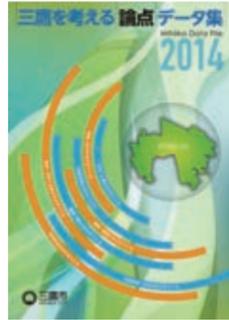
○平成26年2月 三鷹まちづくり総合研究所「持続可能な都市経営と基本計画改定等の将来課題に関する研究会」での検討
 ○平成26年2月 三鷹まちづくり総合研究所「持続可能な都市経営と基本計画改定等の将来課題に関する研究会」を設置し、検討内容を報告書にまとめました。



三鷹まちづくり総合研究所

平成26年度の取り組み

○10月 「三鷹を考える論点データ集2014」の発行
 近隣市との比較データなどを掲載し、市の課題や取り組み状況を視覚的に分かりやすくまとめた冊子を発行しました(1部1,000円で販売)。
 ○10月 「三鷹を考える基礎用語事典(Web版)の発行
 市政の課題や取り組みの内容を事典スタイルで編集し、項目別に示しています。



平成27年2月

「第4次基本計画第1次改定等に向けた市民満足度・意向調査」の実施
 改定に向けた基礎調査の一環として、現行計画の施策に対する市民の意向などを十分把握するため、市民満足度・意向調査を実施しました。

平成27年3月

「計量経済モデルによる三鷹市経済の長期予想(平成27年3月修正)」の実施
 「平成23年版計量経済モデル」を利用して、市の将来像を描くための基礎資料として作成しました。3つの経済見通しのモデルケースを設定し、2025年までの人口推計を中心に長期予測結果を示しています。

各市民会議・審議会などによる計画の達成状況の検証と計画改定に向けた提案

平成27年度の取り組み

第1ステップ 施策論点集による市民参加

「第4次基本計画第1次改定に関する基本方針・施策論点集」の作成
 改定に向けた考え方や基本方針をまとめ、個別計画を含めた検討資料として公表しました(平成27年6月三鷹市議会報告)。

○6～9月

各市民会議・審議会などに対する意見聴取
 広報みたか(7月5日発行号)でのお知らせ
 「基本方針・施策論点集」の概要などについて、掲載しました。

骨格案に係る市民参加の取り組み

市民のみなさんのご意見などをいただく機会として、広報みたか特集号骨格案アンケート、まちづくり懇談会、まちづくりひろば、さんぽき、みたかまちづくりディスカッション、個別の市民会議・審議会などに対する意見聴取を実施し、延べ7,666人から1,670件の意見をいただきました。市はこれらの取り組みで出された意見や提案を基本計画や個別計画の素案などへ反映するよう努めました。
 ※15面第2ステップ①～⑤と併せてご覧ください。

①まちづくりひろば

日程：平成27年7月18日(土)～11月15日(日)
 会場：各イベント会場
 参加者：4,009人

市内のイベント会場で基本計画に関するパネル展示と市職員による概要の説明を行い、計画に掲載予定の施策や地域課題について共感したり重要だと思うテーマに、来場者によるシール投票を行いました。

②さんぽき

日程：平成27年9月26日(土)～10月25日(日)
 会場：市内ほか
 参加者：527人
 投稿数：18,822件

無料のスマートフォンアプリ「さんぽき(写真)」では、三鷹の魅力だと思う場所やモノの写真やコメントを投稿してもらい、利用者間で共有しました。また、投稿された写真については、「みたかまちづくりディスカッション」の参加者への基礎資料として掲示しました。



④まちづくり懇談会

日程：平成27年10月3日(土)～11月14日(土)
 会場：7つのコミュニティセンター
 参加者：122人
 意見数：262件

懇談会では、基本計画の概要や、都市空間整備の方向性について、説明を行いました。また、少人数のグループに分かれ、地域のみなさん同士で「話そう 地域の未来」をテーマにワークショップ形式による話し合いを行い、最後に各グループで出た意見を発表するなど、まちづくりに関する議論を行いました。

⑤みたかまちづくりディスカッション

日程：平成27年10月31日(土)・平成27年11月1日(日)
 会場：三鷹市公会堂さんさん館
 参加者：83人
 意見数：197件

無作為抽出の市民による討議会「みたかまちづくりディスカッション」は、平成18年に全国の自治体で初めて三鷹市で開催して以来、7回目の開催となりました。今回は、住民基本台帳から1,800人を無作為抽出し、103人の方から参加の承諾をいただきました。

当日は、3テーマ(「新川防災公園・多機能複合施設(仮称)を拠点とした地域の元気を創造するまちづくり」「活力と魅力のあるまちづくり」「これからの地域福祉と、人と人が支えあうまちづくり」)で15グループに分かれ、2日間で4回の熱心な話し合いが行われました。

③広報みたか特集号骨格案アンケート

実施期間：平成27年10月9日(金)～11月2日(月)
 提出者：2,925人
 意見数：1,211件

「広報みたか第4次基本計画第1次改定骨格案特集号」を発行(平成27年10月11日)し、同計画および各個別計画の骨格案の概要を掲載しました。併せて、アンケートはがきを配布しました。

●は、主なご意見 ➡は、市の考え方

●認可保育園と認証保育園の利用差額を認証保育園に子どもを通わせる家庭へ助成してほしい。

➡在宅子育て支援や幼稚園、民間保育園利用者などへの公平性を保つことを優先して検討していくこととします。

●学校給食に用いる食材は市内産であるかどうかではなく、農薬の不使用、放射能の非検出など、安心ではなく安全を基準に選定してほしい。

➡「学校給食の充実と効率的な運営」の中で、安全でおいしい学校給食の充実を図っています。学校給食に用いる食材については、食材の登録制など安全で良質な食材の使用を推進しており、また、全校定期的に放射性物質検査を実施し、結果については、市のホームページや広報みたかによる公表を行っております。今後も引き続き、安全でおいしい学校給食の充実を図ります。

●乳幼児向け図書館サービスが平日に集中しているため、共働き家庭のために週末開催も実施してほしい。

➡「乳幼児向けサービスの充実」の中で、週末イベントの開催も含めた、各種サービスの充実を図ります。

●体育館のトレーニング設備の充実や仕事帰りなどでも利用できる時間帯に事業を実施してほしい。

➡「『スポーツ推進計画2022』の推進」として定めている、同個別計画内の「スポーツ施設の整備と充実」の中で、体育館などのスポーツ施設について、利用ニーズに合わせた施設開放、運用方法の改善を図ります。

第4次基本計画第1次改定素案に対していただいた全てのご意見とそれに対する市の考え方などは、相談・情報センター(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、図書館で閲覧できるほか、市ホームページ「パブリックコメント」で閲覧できます。



パブリックコメント 市の重要な政策を策定する際に、原案を公表して広く市民のみなさんから意見を求め、いただいた意見を考慮しながら政策を決定すること。